

「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」

【研修目的】 国の施策や医療の現状を理解するとともに、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ

【特記事項】 認知症ケア加算の施設基準に準ずる要件を満たしていること

時間	研修形態 / 科目名	講師名 (敬称略・所属施設名)
1 日目		
9:30~9:40	オリエンテーション	各会場担当者
9:40~11:40 (休憩を含む)	<p>講義)</p> <p>●認知症高齢者に関する医療の現状と国の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 認知症の医療の現状と課題</li> <li>➢ 認知症高齢者に関する政策の動向</li> </ul> <p>●認知症に関連する疾患と病態・治療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 認知症とは</li> <li>➢ 認知症の原因疾患と病態・治療 (最新の知見を含む)</li> <li>➢ 入院が認知症に及ぼす影響</li> <li>➢ 認知症高齢者がよりよい入院治療を受けるために医療者にできること</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<p>小川 朝生 (国立がん研究センター 先端医療開発センター)</p>
11:40~12:30 (休憩を含む)	<p>講義)</p> <p>●組織で取組む認知症高齢者ケア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 認知症ケア加算の概要</li> <li>➢ 認知症ケア加算を活用した認知症高齢者ケアの組織的な取組みと評価</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<p>畠中 久美子 (宝塚市立病院)</p>
12:30~13:30	昼 休 憩	
13:30~16:30 (休憩を含む)	<p>講義・演習)</p> <p>●認知症高齢者の看護に必要なアセスメント</p> <p>【演習】提示事例をアセスメントする①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 認知症とともに生きる高齢者の体験世界</li> <li>➢ 認知症高齢者に特有なアセスメントの視点 (健康障害、認知症の重症度、生活障害、行動・心理症状 (BPSD) など)</li> <li>➢ アセスメントに有用な情報と情報収集の方法</li> </ul> <p>【演習】提示事例をアセスメントする②</p> <p>●認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 認知症高齢者の示す反応に合わせたコミュニケーション</li> <li>➢ 生活障害への援助の工夫と技術</li> <li>➢ BPSD の捉え方と対応方法</li> <li>➢ せん妄の発症予防と早期離脱へのケア</li> </ul> <p>【演習】事例で考えるコミュニケーションと援助技術</p> <p style="text-align: right;">など</p>	<p>花房 由美子 (神戸市立医療センター 中央市民病院)</p>
	●1 日目のまとめ (質疑応答含む)	各会場演習支援者

